

town

小さな拠点づくり

Creating a small base



私たちの町をご紹介します



浜田市

長浜地区

(長浜地区まちづくり推進委員会)

歴史と伝統文化に彩られた地域

浜田市中心部の日本海側に位置する長浜地区。長浜港を中心に栄えた地区です。浜田市の中でも人口密度の高い地区で、運動会では28町内会で競い合うほどです。石見神楽が古くから盛んなところであり、神楽に使われる面や蛇胴の大半は長浜地区で作られています。

九州の博多から流れ着いたという伝説が残る大島には「大島天満宮」が祀られ、10月の例大祭には海上御神幸の船や神輿で賑わいます。8月には長浜天満宮の八朔花祭りがあり、手作りの花飾りが町を彩ります。



小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのため知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな
拠点
づくり

idea

小さな拠点づくり

Creating a small base

浜田市

長浜地区

(長浜地区まちづくり推進委員会)



私たちの
アイデア

長浜地区の
歴史が分かる
「郷土かるた」

まちのひとの声



かるたを読むと長浜の歴史がよく書けていて感心します。大人の私たちでも知らないことがいっぱい書いてあるので、とてもいい教科書だと思います。



目標

長浜地区は海岸と丘陵地の両方を有していることから、地震等の大規模災害が起こった際に、海岸部では津波、丘陵地では土砂崩れの恐れがあります。このため、地区の防災対策として、津波時の避難場所・ルートの確保や、土砂崩れが発生した場合の対応、避難方法などの確認、炊き出し訓練など、万が一の備えを考えていきたいです。

活動内容

2016年に故郷の伝承や歴史を後世に残すために、「郷土かるた」を作成しました。まずは、読み札の文言と説明文は長浜地区まちづくり推進委員会が作りました。挿絵は地域内にある浜田商業高等学校の生徒に描いてもらい、オリジナルのかるたが出来上がりました。小学校や公共施設などに寄贈し、かるた大会も開催されています。かるたを通して、長浜地区の歴史を知るとともに、大人から子どもまで一緒に楽しめるものとして、広めていきたいです。

きっかけ

長浜地区では住宅団地の増加等により、地域への一体感や文化を継承する心が薄れつつあったことから、歴史や伝統文化等の地域資源を再認識し、これからのまちづくりのビジョンを共有するため、住民アンケートを参考にしながら、熱田と長浜のみらいまちづくり計画を2017年に策定しました。そこであがった課題等を解決するために、まちづくり推進委員会を中心に各団体で取組を進めています。



小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな
拠点
づくり